

フリッカ MPOD 測定器

【形状・構造及び原理等】

概要

本体には LED が内蔵され、この LED 光が高頻度に点滅する。被検者は観察窓より機器内部を覗き込み、この点滅する光（フリッカ光）を観察する。光がちらついて見える限界の値を調べることににより、MPOD の値や AMD 等の視神経疾患リスクを評価することに用いる。測定結果は専用ソフトウェアをインストールした外部の汎用パーソナルコンピュータに表示される。

形状



アイピース（接眼部）原材料：熱可塑性エラストマー（天然ゴムは使用していません）

電氣的定格および分類

- 電源電圧： AC100～240V 50/60Hz
- 電撃に対する保護の形式： クラス I 機器
- 電撃に対する保護の程度： B 形装着部をもつ機器

仕様

- フリッカ光： 青、緑、白色 LED
- フリッカ光視角： 1°
- 周辺部固視点： 赤色 LED
- 周辺部固視点視角： 3°
- 周辺部固視点とフリッカ光との距離： 最小±6°
- 動作環境条件：
 - 温度 +10℃～+35℃
 - 湿度 30%～80%（結露しないこと）
 - 気圧 700hPa～1060hPa

【使用目的又は効果】

中心フリッカ値を測定する機器をいう。

【使用方法等】

- 機器本体を平らで安定した光学台等に設置する。
- 操作ボタン、電源アダプター、USB ケーブルを接続し電源を入れる。
- パソコンに接続し、専用ソフトウェアを立ち上げる。
- 被検者は観察窓から内部をのぞき込み、フリッカ光のちらつきを感知したら操作ボタンを押す。
- 上記 4 の操作を繰り返し、フリッカ光への反応および MPOD を測定する。
- データを保存し、ソフトウェアを終了して電源を切る。

【使用上の注意】

一般的注意事項：

- 本品に水をかけたり、水に浸けたりしないこと。
- 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、硫黄分などを含んだ空気などにより悪影響を生ずるおそれのない場所で使用すること。
- 振動、衝撃を与えないこと。
- 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所で使用しないこと。麻酔薬など引火性のあるものの近くで使用しないこと。
- 強力な電磁波を発する機器の周囲では使用しないこと。
- 他の機器に隣接させた状態で使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- 水のかからない場所に保管すること。気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、硫黄分などを含んだ空気や、振動、衝撃などにより悪影響を生ずるおそれのない場所に保管すること。
- 保管環境条件：
 - 温度 -20℃～+50℃
 - 湿度 10%～90%（結露しないこと）
 - 気圧 500hPa～1060hPa

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

- 本体は洗淨剤や消毒剤を湿らせた柔らかい布で清拭すること。
- レンズ部はレンズ専用のクリーニングクロスで清拭すること。
- 検査窓の内部に埃がたまった際は、清浄な空気を吹き付けて除去すること。
- アイピース（接眼部）は患者に触れるため、毎回アルコール溶液など消毒液で清拭すること。接眼部は両側を内側に押して本体から取り外す事ができる。
- ヒューズが切れた際は、ヒューズを交換すること。

業者による保守点検事項

- 上記「使用者による保守点検事項」を超える保守・点検及び修理については製造販売業者に依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】*

製造販売業者：

株式会社エムイーテクニカ
〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 1-34-4
TEL：03-5395-4588 FAX：03-5395-4866

製造業者：

エレクトロン アイ テクノロジー リミテッド* / Elektron Eye Technology Ltd
英国